

< 2023 年度 知財会総会 >

開催日時 : 2023 年 10 月 21 日 (土) 10:00~11:00
受付 9:30~10:00
開催場所 : 大阪工大 1 号館 8F 知的財産学部 181 セミナー室

次 第

1. 開会の辞
2. 会長挨拶
3. 議長選出
4. 議案
 - 1) 新役員の設置の経緯 別紙 1
 - 2) 新規役員の承認決定 別紙 2
5. 会務報告
 - 1) 2022~2023 年度活動報告 別紙 3
 - 2) 2022 年度決算報告 別紙 4
 - 3) 2022 年度監査報告 別紙 5
 - 4) 2023・2024 年度運営方針 (案) 別紙 6
 - 5) 2023・2024 年度事業計画 (案) 別紙 7
 - 6) 2023 年度予算 (案) 別紙 8
6. その他議案
7. 閉会の辞

以上

貴方も 知財会・役員になれます

公募の案内

知財会・役員の公募を行います

役員任期は2年です。

役員会は、通常 1～2か月に1回、開催します。

総会は、年に1回、HCD(ホームカミングデー)と同日に開催します。

知財会役員は大工大校友会の役員を兼ね、それぞれの役割を果たします。

今年度は、役員&幹事の交代の為、次年度新規役員を選任します。
新入材を求めたいので、正会員・準会員(在学生を含む)の中から公募します。
以下の手順したが、自薦他薦を問わず、応募してください。

スケジュール

1. 2022年度 総会で公募を承認
2. ホームページに手続き案内を掲示
3. 公募期間は2022年度末(2023年3月末)を締切とする
下記の「公募用紙」に記載し、知財会(chizaikai@yahoo.co.jp)まで、メールください
4. 会長面談後、新規役員を決定します。
5. 決定をホームページに掲示する。
6. 新年度第1回役員会出席依頼
7. 以降、新旧役員にて引き継ぎを兼ねて、次回総会まで連携して運営していく
8. 次回、知財会総会にて新役員の承認をうける

2022年11月1日掲載

2023-2024 年度知財会役員一覧

役 職	氏 名
会長（本部推薦幹事）	田村 俊明
副会長（本部推薦幹事）	藤原 正樹
副会長（本部推薦幹事）	細田 芳弘
会計（本部推薦幹事）	藤本 知世
幹事	楠本 幹男
幹事（本部推薦幹事）	高岡 健
幹事	日笠 将馬
監査	塩崎 江利子
顧問	土肥 祐治
顧問（本部推薦幹事）	川濱 隆司

【2022～2023年度活動報告】

2023年10月21日まで実施分

年月日		テーマ
2022年度 既実施		***** 2022年度 事業活動 *****
2022年4月5日	広報活動	学部生対象「知財会入会ガイダンス」開催にて知財会入会PRに出席
2022年4月6日	広報活動	院生対象「知財会入会ガイダンス」開催にて知財会入会書配布
2022年4月12日	校友会活動	工大校友会企画会議に出席
2022年4月19日	校友会活動	工大校友会常任幹事会に出席
2022年4月30日	役員会	2022年度第1回役員会開催
		: 「2022年度事業計画について」の詳細検討
		: 「2022年度知財会広報活動の成果→新規入会者の対応」検討
		: 「2021年度の活動内容総括と会計監査報告」 →承認
		: 「HCDと同時開催する予定で知財会総会の開催」について最終確認・打合せ
	会企画	: 「今後の懇親会」⇒段取り開始
2022年5月10日	校友会活動	工大校友会企画会議に出席
2022年5月13日	校友会活動	工大校友会新幹事会議に出席
2022年5月17日	校友会活動	工大校友会企画会議に出席
2022年6月28日	校友会活動	各科同窓会連絡会議に出席 ⇒ 評価ポイント10で支援金90,000円の報告を受ける。
2022年8月6日	役員会	第2回役員会開催
		: 2022年10月22日【知財会総会】&「ホームカミングデー」のへの開催計画
		: 2022年10月23日【知財会総会】&総会配布資料の確認
		: HP更新と知財会総会の掲示と【資格取得キャンペーン】状況報告
		: 2022年10月22日【知財会総会】&「ホームカミングデー」の参加要請をHPにアップ
2022年9月13日	校友会活動	工大校友会企画会議に出席
2022年9月20日	校友会活動	工大校友会「第2回常任幹事会」に出席
		: 校友会総会資料 の打合せ
2022年10月12日	企画活動	工大在学生への総会勧誘について打合せ
2022年10月22日	総会	【知財会総会】&「ホームカミングデー」開催! ⇒ 校友会総会への参加
		***** 2022年度 事業予定 *****
2022年10月23日	情報提供	: 【知財会総会】&「ホームカミングデー」が開催されました。報告をアップ
2022年11月1日	企画活動	: 知財会次期役員公募についての案内をHPにアップ
2022年11月8日	校友会活動	工大校友会企画会議に出席
2022年11月19日	役員会	第3回役員会開催
		: 知財会活動の総括
		: 知財会設立10周年記念事業の計画⇒コロナ懸念で検討中止⇒その後の開催?
		: 知財会新年会の打合せ
		: 次期卒業生へのアルバム制作について
	HP運営	: 「2019年度 新年会開催」の案内 をアップ
2022年12月2日	企画活動	卒業アルバム製作(各研究室との調整) ⇒来年の卒業式、謝恩会開催の状況確認
2022年12月10日	校友会活動	工大校友会「幹事会・幹事研修会」に出席
2023年1月17日	企画活動	知財事務室と謝恩会の相談 ⇒ 知財だけが謝恩会をする予定??卒業式が参加不可。
2023年1月21日	役員会	第4回役員会開催 ⇒ 「知財会新年会」開催 (日付変更)
		: 「2022年度の活動内容総括」⇒「次年度計画(案)」検討&卒業アルバム製作の検討⇒中止
2023年1月24日	校友会活動	各科同窓会連絡会中止、後日メール連絡支援金支給決定⇒次年度予算計上
2023年2月4日	役員会	第5回役員会 謝恩会(会長招待だけ)打合せ事項無しで中止
2023年2月7日	校友会活動	工大校友会「企画会議」に出席
2023年2月21日	校友会活動	工大校友会「第3回常任幹事会」に出席
2023年3月14日	校友会活動	工大校友会「第3回幹事会」に出席
2023年3月22日	企画活動	卒業式&謝恩会に会長が出席(謝恩会支援金手渡し) ⇒ 卒業アルバム用撮影は無し
2023年3月31日	企画活動	公募型役員募集締め切り ⇒ 集計(唯一:楠本氏の応募あり)
2023年度		***** 2023年度 事業活動 *****
2023年4月5日	広報活動	学部生対象「知財会入会ガイダンス」⇒出席ならず⇒知財事務室&五丁先生に書類配布依頼

2023年4月6日	広報活動	院生対象「知財会入会ガイダンス」 → 出席ならず ⇒ 知財事務室に書類配布依頼。
2023年4月11日	校友会活動	企画会議出席
2023年4月15日	企画活動	2022年度最終役員会 → 新役員の招集と今後の活動計画について意見交換
2023年5月28日	役員会	2023年度第1回役員会開催
		新役員会の開催 と 引継ぎ事項の確認
		: 「2023年度事業計画について」の詳細検討
		: 「2023年度知財会名簿の更新」の詳細検討
		: 「2023年卒業式&謝恩会の写真データ整理」の状況報告 ⇒ 中止の為本件は無し
		: 「2022年度の活動内容総括と会計報告」
		: 「2023-24年度の活動計画と予算決定」
2023年8月5日	役員会	第2回役員会開催
	会合企画	夏の懇親会開催 (会場: キュッヒェンニューミュンヘン、参加: 11名)
2023年9月12日	校友会活動	工大校友会「第2回企画会議」に出席 ⇒ 評価ポイント10で支援金90,000円の報告を受ける。
2023年9月19日	校友会活動	工大校友会「第2回常任幹事会」に出席
2023年10月9日	役員会	第3回役員会開催 (持ち回り)
		: 2023年10月HCD & 【知財会総会】の議事内容を協議
2023年10月21日	総会	【知財会総会】開催 & 校友会総会への参加

「知財会」運営方針（案）

1. 会員サポート体制の充実を図る。
2. 校友会との連携により、「知財会」の発展を図る。
3. 会員相互の親睦と連携を図る。

2023～2024 年度の重点課題（案）

1. 会員サポート体制を充実する。
 - 1) 就職支援活動の充実
 - 2) セミナー資料等のアップロードによる情報提供の推進
 - 3) 現役学生活動（資格取得等）への支援・協力
2. 校友会との連携強化のため、役員会組織を強化する。
 - 1) 役員会の適宜開催
 - 2) 新役員新執行部による長期ビジョンの策定
 - 3) 校友会幹事による校友会活動の支援協力の強化
 - 4) 全会員名簿の整備による情報管理
3. 会員相互の親睦と連携を図る。
 - 1) ホームページの充実を図る（タイムリーな内容更新）
 - 2) 懇親会等の積極的開催による会員相互の親睦・連携強化
 - 3) 知財会活性化のための懇親イベントの計画立案

以上

2023-2024 年度の事業計画（案）

1. 当事業計画の目的

今年度の運営方針の重点課題である「会員サポート体制を充実する。」の観点から「知財会」として会員に貢献する事業とは？を模索しその目的として重要な現在学生会員を定着させることに重要視するべきとの結論に達しました。今年度の会員増員計画を満足させる方策として、現役学生に知財会をもっと身近に感じていただくための方策として、下記の4点の新規事業を計画実施していきたい。

2. 2023-2024 年度事業計画

1) 就職支援活動の充実

- 学部から大学院へ進学してきた学生を対象として重点的に取組む。
- 特に早期進学者のフォローを重点的に支援していく。
- 今年度はこのための検討チームを設置し、実施展開していく。

2) 現役学生生活動（資格取得等）への支援・協力

- 下記の資格試験合格者を対象として、報奨金を交付する。
「知的財産管理技能検定」2級の総合合格者
「弁理士短答式筆記試験」合格者
- 在学中に合格した学部及び院生で、かつ知財会会員を対象とする。
- 金額はこの検定費用の1次試験費相当（¥7500）を予定する。
- 本資格取得の啓蒙とその他就職時の有力な資格等のアドバイスの実施。

3) 校友会の拡大に伴う教職員の会員啓蒙活動

工大校友会が工大全学部の教職員を特別会員と認定している。「知財会」としては既に教員にも特別会員の地位を準備しているが、なかなか参加頂けていない実態を周知し呼び掛け活動を展開する。これにより、会員数の確保と、学生会員への啓蒙、知財会活動への参加促進に繋げる。

4) 知財会長期ビジョンの策定

知財会総会等の活性化を図るために、全会員が集うイベントを企画する。10周年記念がコロナで消滅した代替え策の検討し今後の長期的計画を検討する。

以上